

令和7年度 若草小学校いじめ・不登校未然防止プログラム

		ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ なかよし会の活動など児童が主体的に行うプログラムの他、日常の学	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携したプログラム	エ 人権教育・情報モラル教育など、喫緊に求められている教育との関連を図ったプログラム
① 居場所づくり	教師等が主体	・道徳教育の充実 ・日常の話し合いなど、コミュニケーションを重視した活動	・児童の頑張りを認める声かけ、児童同士がそれぞれのよいところを認める活動 ・係活動や当番活動の取組 ・学級ごとの全員遊び	・読み聞かせなど図書スタッフによる活動 ・運動会など各町内会の取組 ・PTA 祭り、学年レクなど保護者が主体となる取組 ・鬼っ子算数教室	・人権教室 ・情報モラルに関わる指導 ・スクールカウンセラー特別授業の実施 ・SOS の出し方の授業 ・ウェルビーイングの環境づくり
② 絆づくり	児童が主体	・運動会や学習発表会、修学旅行（6 年）、なかよし合宿（5 年）など事前に児童が準備を伴う学習	・6年生を送る会、1 年生こんにちは、挨拶運動、仲良くするためになどなかよし会（児童会）が中心となった行事 ・文化委員会の取組（異学年交流の企画、運営）	・絆づくりメッセージコンクールへの全校参加 ・いのちのメッセージの作成	・集団下校や避難訓練などの際の異学年の交流
③ 環境づくり	いずれかが主体	・学習の成果をまとめた掲示物の作成 ・各行事における目標の掲示 ・なかよし会（児童会）が児童に呼び掛けるポスターの掲示	・児童作品へのコメント ・学習や生活のきまりの掲示 ・教室環境（言葉遣い座席、掲示物、ゴミなど）の整備 ・いじめの防止を呼びかけるポスターづくり	・ふれあい農園 ・花壇や農園 ・鬼っ子運動広場 ・町会下校指導	・【児童が通いたくなる学校づくり】 ・鬼っ子フォーラムへの参加 ・ピンクシャツデーへの参加